

会 議 録		令和3年10月26日作成	令和7年3月末日廃棄
会議名	京都府下鴨警察署協議会（令和3年度第1回）		
開催日	令和3年10月18日（月曜日）		
時 間	午前10時から午前11時50分までの間（110分）		
場 所	京都府下鴨警察署 道場		
出席者	松本会長、渡邊副会長、岩渕副会長、種田委員、長谷川委員、川西委員、 竹中委員、鞍谷委員、近藤委員、・村委員、安達委員 （欠席 寒河江委員、三浦委員） 計11人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長 交通課長、警備課長、広聴相談係長 計10人		
諮 問 事 項	下鴨警察署管内における治安情勢と対策について		
会 議 内 容	1 開会 司会 副署長 2 会長、副会長互選 3 会長挨拶 4 各委員による自己紹介 5 署長挨拶（警察署幹部紹介を含む。） 6 協議 司会 会長		
	諮問事項説明 下鴨警察署管内における治安情勢と対策について～生活安全課長 <b>【委員】</b> 特殊詐欺の説明の中で、固定電話に対する予兆電話が多いとのことであるが、電気やガスの契約とセットになっており、必要がなくても解約が出来ないといったところもある。 <b>【委員】</b> 平成13年から犯罪については減少傾向とのことであった。地域のネットワークが弱まり、また、コロナ禍の影響もあって犯罪は増えているようなイメージがあったが、安心した。 <b>【委員】</b> 自転車盗は、無施錠で盗難に遭うケースが多いとのことであるが、そもそも鍵が無かったり壊れたりして無施錠なのか、鍵はついていのに施錠していないのか、というような情報も欲しい。また、学		

会 議  
内 容

生に対する広報啓発活動として、学生が主体的に防犯活動に取り組むことによって効果が上がる取組は、非常に実効性があると感じた。

警察からの情報発信についても、SNS等を積極的に利用するなど工夫されていることに感心した。また、固定電話に対する予兆電話や被害防止対策についてはよく分かった。携帯電話に対するものについては、どのようなものがあるのか。

【警察】自転車の被害について、体感的なところでは、施錠設備があるのに施錠せずに盗難被害に遭うケースが多い。

携帯電話については、時間的な制約で説明できなかったが、通販サイトなどを騙るものが多く発生してきている。

【委員】自転車盗の被害の減少については、大学がリモート授業になっていた影響もあると思うので、今後、授業が通常化していけば、増加していく要素を持っていると思う。自転車盗の被害防止としては、ツーロックが非常に有効であり、左京区役所としても推奨している。

特殊詐欺について、区役所の職員を騙るケースが多いことについて、市民新聞などでも注意喚起を行っており、また、区役所としても防犯機能付き電話の貸与事業も実施しているので、是非こちらも活用していただきたい。

行政に携わる立場として、今後も警察署と共に、ポストコロナに向けて協働した取組を行っていく。

【委員】特殊詐欺のグループは、いわゆる「カモリスト」を持っていて、特定の被害者を狙っているように聞いている。もし、このようなリストの情報共有ができれば、警察だけでなく地域で連携して対応でき抑止効果も高いので、情報共有が進展していけば良いと思う。

【警察】特殊詐欺グループ等から押収したリストについて、提供は難しいが、これを活用して掲載されている方を巡回連絡で訪問して、掲載されていることを伝えて、被害防止を助言する活動を行っている。

【委員】ネット通販をよく利用しているが、先日、スマートフォンに通販サイトを装った警告メールが届いた。かなり動揺したところ、娘から無視するように助言を受け、何もなく済んだが、一步間違えれば被害に遭ったのではないかと思う。

鴨川を散歩することが多く、自転車に後ろから追い抜かれる際に、近づいてくる自転車に気付かず、怖い思いをすることがある。私も自転車に乗ることがあるが、最近、自動車や自転車に乗っている人がクラクションやベルを鳴らす人も少なくなり、鳴らすことに気が引けるのではないかと思う。鳴らすべきところでは鳴らす方が安全という

会 議  
内 容

発想で、歩行者に対して合図するような安全指導もお願いしたい。

【委員】消防団の活動をしているが、火災の出動よりも独居の高齢者の救急事案での出動がほとんどになっている。警察署も巡回連絡をされており、民生委員も高齢者の情報を持っておられるので、このような情報が共有されて一元的に管理される方が良いのではないかと思う。

【委員】金融機関に携わる者として、窓口で対応させていただいている中で、高齢者の方々を中心に、特殊詐欺の被害に遭われているのではないかと思う方々に声掛けして被害を防ぐ活動を行っている。その中で、被害に遭いやすい人のリストが犯罪グループに出回っている感じがしており、注意して対応している。

防犯機能付き電話の補助事業について初めて知ったが、このようなチラシがあれば、活用したいので、是非、当機関にも置かせていただきたい。

【警察】早速、必要部数を用意させていただく。ご協力に感謝したい。

【委員】地域ボランティアの一員として、大型商業施設での特殊詐欺の被害防止の啓発活動をしている。以前はあまり関心を持ってもらえなかったが、徐々に関心も高まっているように思う。自転車で買い物に来られて、カゴに荷物を載せたまま買い物をされる方も見掛けるので、そのような方を見掛ければ、声を掛けて被害に遭われないようにしていきたい。

【委員】私は自転車盗難防止策として、ツーロックを心掛けている。

架空請求の件については、自分自身の経験として、楽天やアマゾンに装って警告のメッセージが送られてくるが、翻訳ソフトで訳したかのような、違和感のある日本語であったりするので無視をしている。ただ、このようなデジタルに関する感覚は世代によって異なってくるので、様々な世代に合った対策が必要だと思う。

【委員】教育機関に携わる者だが、犯罪発生件数が減少している中で子どもの非行などの件数も減少しており、やはり子どもの世界は大人の世界とつながっているなという印象を持ったが、不登校などの対応の難しい問題は増加傾向にあるといった別の一面も持っていると言える。

【委員】以前に伏見区で車上ねらいにあったことがある。車の後部ガラスを割られて車内の物を盗まれた。それ以後、車内に物を置いておくことに対する危機感が生まれ、物を置かないようにしている。物を置くことは危ないという一人一人の意識も必要だと思う。

子どもの頃、実家が商売をしていて、交番の警察官が特段の用事はなくてもよく訪ねて来られ、雑談をしていた。現代では、用件がなければ訪ねるのは、あまり出来ないのかもしれないが、こういう活動は

地域との連帯感が生まれるので住民としてはありがたいと考える。これら活動の中で、交番の利用について周知されれば良いと思う。

管内に暴力団事務所があるのは知っているが、暴力団事務所などの関連情報については、住民の安心に関わるので説明していただければありがたい。

【警察】管内の暴力団事務所としては、七代目会津小鉄会本部が所在しており、約40人の構成員等を把握している。

暴力団による抗争が全国的に発生している状況から、当署としても警察本部と連携を取り警戒を行っている。

会 議 【委員】引き続きよろしくお願ひしたい。

内 容 【委員】安全安心のため、警察では様々な事象に対して分析検討が行われ、犯罪防止啓発活動として大学生との協働活動はもとより、関係機関との連携を図り創意工夫をして活動を展開されていることに、改めて頭が下がる思いである。

特殊詐欺グループの持っているいわゆる「カモリスト」について、情報共有が難しいということについては分かっている。犯罪を未然に防止するために、さらに効果的な情報共有が進むよう今後の進展を望んでいる。

#### 7 事務連絡

令和3年度第2回下鴨警察署協議会は、本年12月中旬に実施予定である。

以 上

## 第1回京都府下鴨警察署協議会の開催状況

